



北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所

【配布先】

- ・山形県政記者クラブ
- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟県新県政記者クラブ

記者発表資料

発表日	令和5年7月13日
取扱	本資料配付をもって解禁

部局の垣根を越え、流域全体の安全度向上を目指します。
～山間部におけるDXの取り組みを関係機関合同で視察～

近年の気候変動の影響に伴う災害の増加や、社会状況の変化などをふまえて、国・地方自治体・住民等の関係者が協働して水災害を防ぎ、被害を減少させる「流域治水」が進められています。荒川流域においても、令和4年8月3日からの大雨における流木の発生状況を受け、「流域治水」の考えのもと、砂防部局と林務部局の緊密な連携が不可欠であると強く認識したところです。

流域の安全度を早期に高めていくためにも、施設の効果の早期発現は重要であり、他産業と同様に工事現場においても、生産性の向上を目的としたDX施策が推進されています。その一方で、砂防や林務では、事業箇所が山間部であるという特性から、通信環境等の事情により工事現場におけるDXの取り組みに課題を抱えています。

そこで、飯豊山系砂防事務所の発注工事において実施している、山間部の工事現場におけるDXの取り組みについて紹介するため、以下のとおり合同見学会を開催いたします。

日時：令和5年7月19日 13:30 ～ 15:30（雨天中止）

場所：藤沢川第3号砂防堰堤その3工事 現場

**参加機関：置賜森林管理署、下越森林管理署村上支署、山形県、新潟県、小国町、関川村、
飯豊山系砂防事務所**



実施状況イメージ



藤沢川第3号砂防堰堤施工状況

※取材希望者は別紙「取材申込書」にて事前に申し込みをお願いします。

※天候等による中止の判断は、当日朝9:00に行います。

※発熱などの症状がある方は来場をお控えください。

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所

Tel：0238-62-2566（代）

副所長(技) 越野 正史（こしの まさふみ）

調査課長 梅田 ハルミ（うめた はるみ）

※本資料は事務所ホームページ(<https://www.hrr.mlit.go.jp/iide/index.html>)でもご覧いただけます

飯豊山系砂防事務所 HP



■DX 現場見学会 行程

13:30 道の駅 関川 集合

13:50 藤沢川第3号砂防堰堤 着

- ・飯豊山系砂防事務所でのDX等の取り組みについて
- ・工事概要説明
- ・新しい技術を活用した現場での取り組み（ICT施工、遠隔臨場など）

15:30 現地解散

■位置図



取材申込書

合同現地見学会の取材を希望する場合は、この様式により下記の連絡先まで FAX で申し込み下さい。

申し込みは、7月18日(火)12:00までをお願いいたします。

申込先: 飯豊山系砂防事務所 調査課宛て FAX 番号0238-62-4720

<取材に当たっての留意事項>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため協力をお願いいたします

- ・取材にあたっては自社腕章等の明示をお願いいたします。
- ・取材者用のお席は設けておりません。
- ・取材は各社につき2名までとさせていただきます。
- ・現場内は狭隘のため、各社、車は1台までとさせていただきます。

□会社名及び所属名

□取材者名(全員の氏名を記載願います)

①

②

□連絡先(電話番号:連絡が確実に取れる携帯番号の記載をお願いいたします)

上記のとおり取材を申し込みます。

飯豊砂防事務所 調査課 あて